

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第12週 （3月21日～3月27日）

## ★お知らせ

### ○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は、第11週の30.79から第12週では18.63と減少しています。すべての地域で減少していますが、高知県全域とすべての地域で注意報値を超えています。迅速検査ではインフルエンザA型16%、B型84%となっており、B型の報告が増加しています。引き続き「手洗い」や「咳エチケット」などの予防対策を心がけましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

病原体検出情報では Influenza virus A H1pdm09 3例、Influenza virus B 2例が検出されています。

これから新年度をむかえ、新たに集団生活を始めると、お子さんが感染症にかかる機会も増加しますので、予防対策を心がけましょう。

※厚生労働省インフルエンザ 総合対策（外部サイトへリンク）

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleen/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleen/index.html)

### ○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第11週の2.53から第12週では1.83と減少していますが、安芸で増加し、幡多では注意報値を超えています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、春から初夏（5～6月）に報告数が増える疾患で、例年に比べて報告数が増加しています。今後の動向に注意が必要です。

予防としては、手洗い、うがいやマスクの着用等です。

治療には抗菌薬が有効です。熱やのどの痛みがおさまっても、途中で抗菌薬の服用をやめずに、医師の指示どおり服用を続けることが重要です。

### ○水痘（みずぼうそう）に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第11週の0.13から第12週では0.47と急増しています。須崎、幡多、中央東で増加しています。患者の湿った病変部に触れた手を自分の鼻や口の中に持っていったり、患者の鼻やのどからの飛沫を吸い込んだりして感染します。その潜伏期間は感染から2週間程度と言われています。発疹出現の1～2日前から出現後4～5日、あるいは痂皮化するまで伝染力があり、感染力が非常に強いので、ヒトとの接触をさけることが重要です。

手洗い、うがいの一般的な予防方法の励行に努めましょう。予防法としてワクチンがあります。かかりつけ医療機関に相談してください。

### ○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第11週の8.07から第12週では4.73と減少し、すべての地域で減少しています。定点医療機関からのホット情報では、ノロウイルスが1例、ロタウイルスが38例報告され、また基幹定点からの感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）が12例報告されるなど、ロタウイルスの報告が多いです。

病原体検出情報では、Rotavirus group A G2 2例、Rotavirus group A NT 1例が検出されています。

ロタウイルス感染性胃腸炎は、通常2日間の潜伏期間をおいて発症し、主に乳幼児に急性胃腸炎を引き起こします。

感染を広げないようにするには、オムツの適切な処理、手洗いの徹底などが必要です。手洗いは指輪や時計をはずし、石けんで30秒以上もみ洗いします。衣類が便や吐物で汚れたときは、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤）でつけおき消毒した後、他の衣類と分けて洗濯しましょう。ロタウイルスにはアルコールなどの消毒薬ではあまり効き目がありません。

予防方法は、任意による予防接種がありますので、かかりつけの医療機関にお尋ねください。

### ●厚生労働省 感染性胃腸炎（特にロタウイルス）について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/top.html>

### ●厚生労働省 ロタウイルスに関するQ&A

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/index.html>

○ダニが媒介する感染症に気を付けて！

野山に生息するマダニに刺されることで感染症（日本紅斑熱、SFTS 等）を起こすことがあります。

予防するためのワクチン等はありません。ダニに刺されないようにするのが予防法です。マダニは、木の葉や草むらの土の表面に生息していますので、できるだけ草むらに入らないなど、次の予防対策を取りましょう。

- ・野山に行く時は長そで、長ズボンなどできるだけ肌を露出しない。
- ・草の上に直接座ったり、寝転んだりしない。敷物を利用する。
- ・脱いだ上着やタオルは、不要意に地面や草の上に置かない。
- ・虫よけスプレーを活用する。
- ・帰宅後、すぐに入浴し、着替える。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

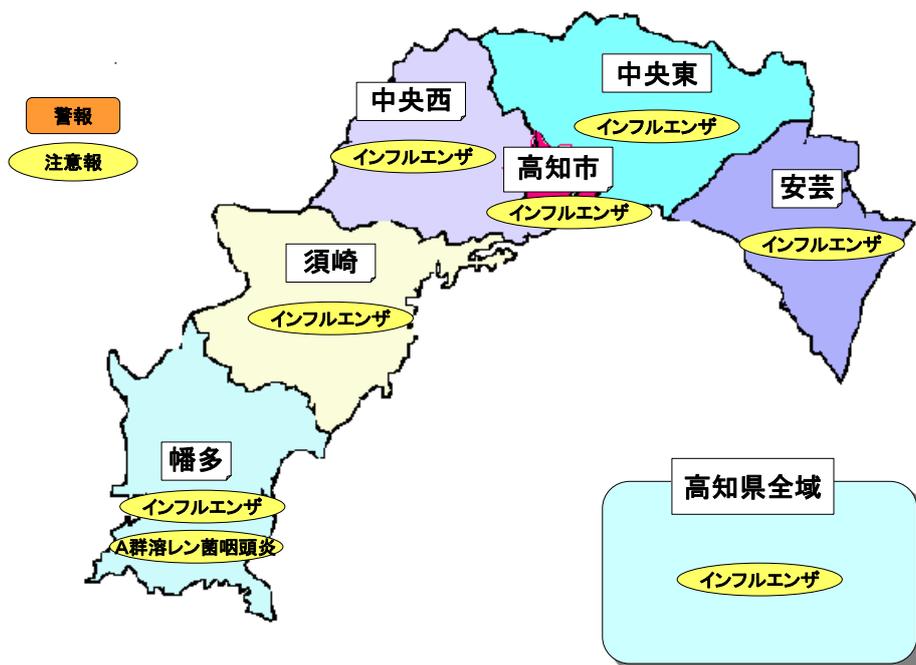
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減  
12週（3月21日～3月27日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↘	18.63	すべての地域で減少していますが、高知県全域とすべての地域で注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	4.73	すべての地域で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	1.83	安芸で増加し、幡多では注意報値を超えています。
RSウイルス感染症	↘	0.63	中央西以外で減少しています。
水痘	↑	0.47	須崎、幡多、中央東で増加しています。

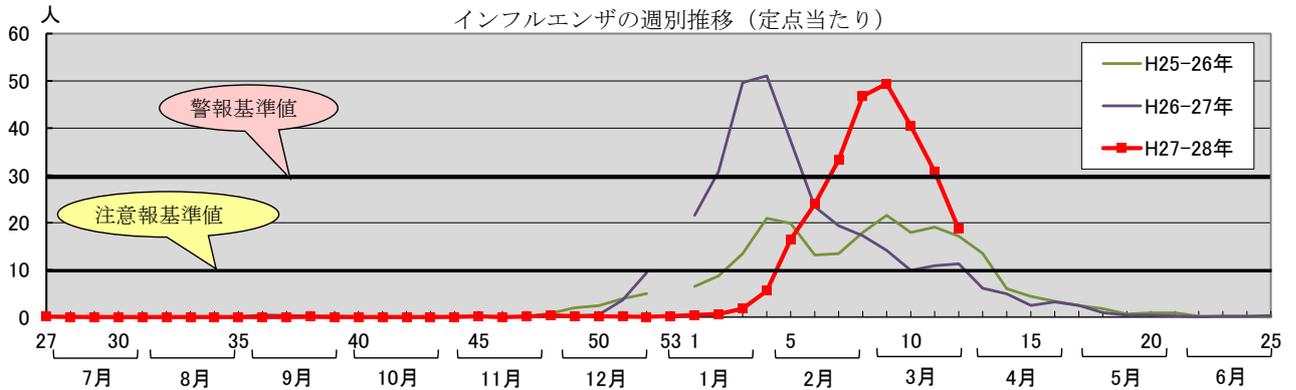
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

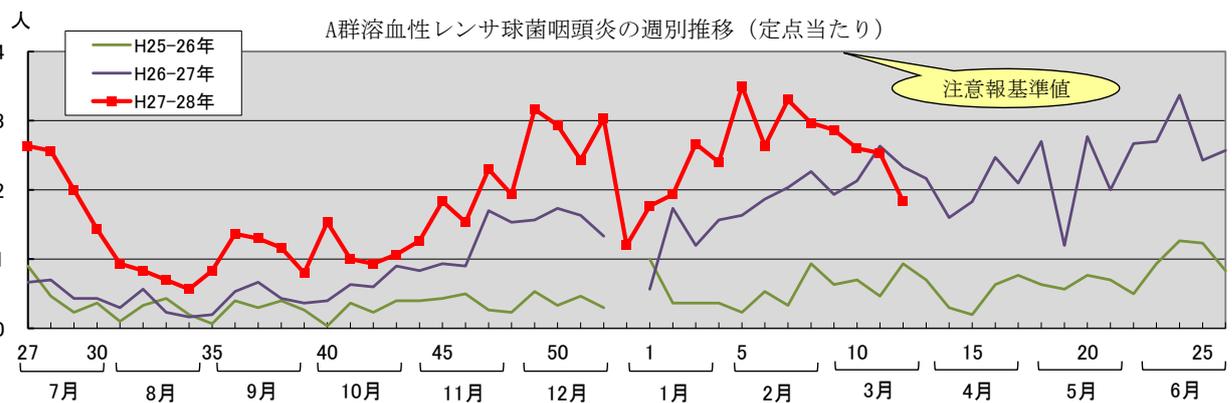
○インフルエンザ 第12週：18.63 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり18.63(前週30.79)と減少しています。地域別にみると、すべての地域で減少していますが、高知県全域とすべての地域で注意報値を超えています。



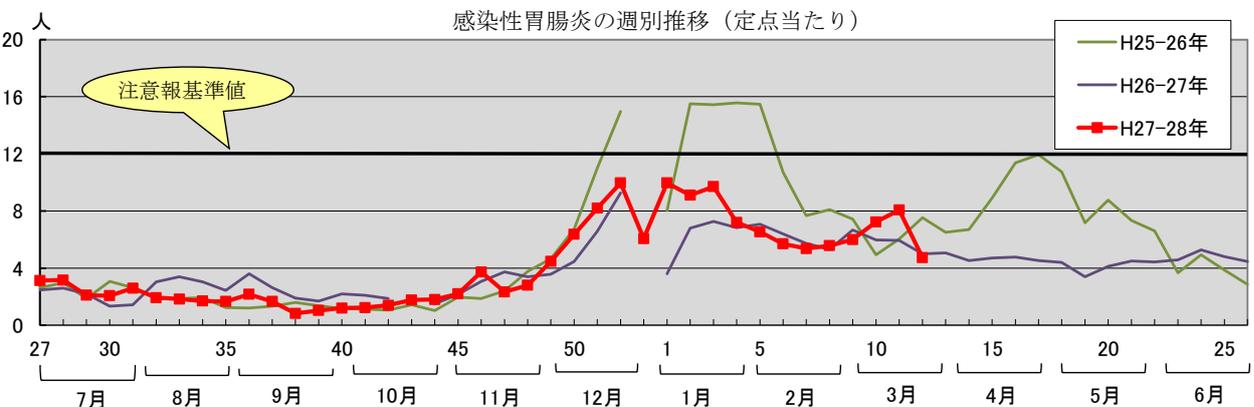
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第12週：1.83 (注意報値：4.00 警報値：8.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり1.83(前週2.53)と減少しています。地域別にみると、安芸0.50(前週0.00)で増加し、幡多では注意報値を超えています。



○感染性胃腸炎 第12週：4.73 (注意報値：12.00 警報値：20.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり4.73(前週8.07)と減少しています。地域別にみると、すべての地域で減少しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、今週よりグラフ横軸に第53週を挿入しています。そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
12	ウイルス性筋炎疑い	5	男	幡多	Cytomegalovirus
12	インフルエンザ	30	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
12	インフルエンザ	40	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
12	インフルエンザ	4	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
12	インフルエンザ	6	男	高知市	Influenza virus B/Yamagata
12	インフルエンザ	77	男	須崎	Influenza virus B/Yamagata
12	感染性胃腸炎	2	男	高知市	Rotavirus group A G2
12	感染性胃腸炎	5	男	中央東	Rotavirus group A NT

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
10	急性気管支炎	0ヶ月	男	高知市	Rotavirus group A G2
11	不明発疹症	1	男	須崎	Cytomegalovirus

★全数把握感染症

第12週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	25	70歳代男	中央東
		1	26	70歳代男	安芸
		1	27	60歳代男	中央東
4類	重症熱性血小板減少症候群	1	3	40歳代男	幡多
5類	カルバパネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	4	90歳代女	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	ロタウイルス3例
		リンゴ病1例
中央東	あけぼのクリニック	インフルエンザ48例 A型7例 B型33例 症状から診断8例
		ロタウイルス胃腸炎4例（1歳、2歳、3歳、11歳） RSウイルス感染症1例（1歳）
	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎2例（2歳・3歳女）
	野市中央病院小児科	インフルエンザ B型3例 ワクチン接種済み1例（15歳女） ワクチン未接種2例（1歳女、12歳男）
高知市	早明浦病院小児科	ロタウイルス感染性胃腸炎6例（1歳～6歳） インフルエンザ B型4例、A型1例
	けら小児科・アレルギー科	ロタウイルス腸炎8例（0歳男、1歳男2人、1歳女、3歳男女、4歳女2人） 病原性大腸菌0-1腸炎1例（10歳女） カンピロバクター腸炎+病原性大腸菌0-153腸炎1例（4歳男） インフルエンザ・溶連菌感染症同時感染1例（7歳男）
福井小児科・内科・循環器科		インフルエンザA型2例 インフルエンザB型15例 予防接種済み4例 溶連菌感染症5例
		細木病院小児科
高知市		高知医療センター小児科
	須崎	もりはた小児科
幡多		さたけ小児科
	幡多けんみん病院小児科	インフルエンザ34例 A型4例 B型30例 h MPV陽性2例（1歳男女）

## ■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年2月16日更新  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報  
<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ  
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年3月13日更新  
<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-%E3%82%B8%E3%82%AB%E7%86%B1/>

●ジカウイルス感染症 定義（厚生労働省）  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式（PDF）  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について（厚生労働省）（ジカウイルス感染症に関するQ&A、流行地域など）  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

## ★全国情報

### 第10週（3月7日～3月13日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核367例

3類感染症：細菌性赤痢1例、腸管出血性大腸菌感染症6例

4類感染症：E型肝炎5例、A型肝炎12例、ジカウイルス感染症1例、つつが虫病2例、デング熱7例、レジオネラ症18例

5類感染症：アメーバ赤痢14例、ウイルス性肝炎3例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症15例、急性脳炎12例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症9例、後天性免疫不全症候群22例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症5例、侵襲性髄膜炎菌感染症2例、侵襲性肺炎球菌感染症44例、水痘（入院例に限る）2例、梅毒59例、破傷風1例、風しん2例、麻しん1例

報告遅れ：E型肝炎1例、デング熱2例、レジオネラ症4例、急性脳炎13例、水痘（入院例に限る）1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症10例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、梅毒25例、播種性クリプトコックス症3例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第12週 平成28年3月21日(月)～平成28年3月27日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第12週							計	前週	全国(11週)	高知県(12週末累計) H28/1/4～H28/3/27	全国(11週末累計) H28/1/4～H28/3/20
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ		40	213	281	106	62	192	894 ( 18.63)	1,478 ( 30.79)	104,107 ( 21.13)	12,873 ( 268.19)	1,348,666 ( 272.40)	
小児科	咽頭結核熱				3				3 ( 0.10)	2 ( 0.07)	928 ( 0.29)	29 ( 0.97)	12,637 ( 4.00)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	6	23	2			23	55 ( 1.83)	76 ( 2.53)	8,520 ( 2.71)	930 ( 31.00)	103,885 ( 32.90)	
	感染性胃腸炎	5	45	62	4	10	16	142 ( 4.73)	242 ( 8.07)	18,728 ( 5.95)	2,555 ( 85.17)	244,400 ( 77.39)		
	水痘		2	2			7	3	14 ( 0.47)	4 ( 0.13)	1,032 ( 0.33)	94 ( 3.13)	14,875 ( 4.71)	
	手足口病								( )	( )	68 ( 0.02)	7 ( 0.23)	1,150 ( 0.36)	
	伝染性紅斑	1		3	1				5 ( 0.17)	2 ( 0.07)	1,330 ( 0.42)	73 ( 2.43)	20,589 ( 6.52)	
	突発性発疹		2	1					3 ( 0.10)	5 ( 0.17)	1,139 ( 0.36)	97 ( 3.23)	13,142 ( 4.16)	
	百日咳								( )	1 ( 0.03)	36 ( 0.01)	19 ( 0.63)	435 ( 0.14)	
	ヘルパンギーナ								( )	1 ( 0.03)	58 ( 0.02)	3 ( 0.10)	500 ( 0.16)	
	流行性耳下腺炎			6	3	1			10 ( 0.33)	12 ( 0.40)	2,482 ( 0.79)	198 ( 6.60)	28,985 ( 9.18)	
RSウイルス感染症		6	9	2			2	19 ( 0.63)	28 ( 0.93)	782 ( 0.25)	466 ( 15.53)	17,911 ( 5.67)		
眼科	急性出血性結膜炎								( )	( )	10 ( 0.01)	( )	86 ( 0.13)	
	流行性角結膜炎								( )	( )	317 ( 0.46)	3 ( 1.00)	4,944 ( 7.20)	
基幹	細菌性髄膜炎								( )	( )	3 ( 0.01)	( )	84 ( 0.18)	
	無菌性髄膜炎								( )	( )	18 ( 0.04)	2 ( 0.25)	184 ( 0.39)	
	マイコプラズマ肺炎			1					1 ( 0.13)	1 ( 0.13)	205 ( 0.44)	52 ( 6.50)	2,979 ( 6.30)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								( )	1 ( 0.13)	10 ( 0.02)	19 ( 2.38)	112 ( 0.24)	
	感染性胃腸炎			11			1	12 ( 1.50)	43 ( 5.38)	264 ( 0.56)	171 ( 21.38)	1,999 ( 4.23)		
計 (小児科定点当たり人数)		47 ( 13.50)	274 ( 28.09)	402 ( 27.47)	118 ( 25.20)	80 ( 24.50)	237 ( 32.80)	1,158 ( 26.99)			140,037	17,591 ( 417.21)	1,817,563	
前週 (小児科定点当たり人数)		65 ( 20.00)	543 ( 53.75)	607 ( 39.48)	206 ( 45.73)	110 ( 32.25)	365 ( 50.90)		1,853 ( 43.22)					

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第12週							計	前週	全国(11週)	高知県(12週末累計) H28/1/4～H28/3/27	全国(11週末累計) H28/1/4～H28/3/20
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ		10.00	19.36	17.56	21.20	15.50	24.00	18.63	30.79	21.13	268.19	272.40	
小児科	咽頭結核熱				0.27				0.10	0.07	0.29	0.97	4.00	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.86	2.09	0.67			4.60	1.83	2.53	2.71	31.00	32.90	
	感染性胃腸炎	2.50	6.43	5.64	1.33	5.00	3.20		4.73	8.07	5.95	85.17	77.39	
	水痘		0.29	0.18				3.50	0.60	0.47	0.33	3.13	4.71	
	手足口病										0.02	0.23	0.36	
	伝染性紅斑	0.50		0.27	0.33				0.17	0.07	0.42	2.43	6.52	
	突発性発疹		0.29	0.09					0.10	0.17	0.36	3.23	4.16	
	百日咳									0.03	0.01	0.63	0.14	
	ヘルパンギーナ									0.03	0.02	0.10	0.16	
	流行性耳下腺炎				0.55	1.00	0.50		0.33	0.40	0.79	6.60	9.18	
RSウイルス感染症		0.86	0.82	0.67			0.40	0.63	0.93	0.25	15.53	5.67		
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.13	
	流行性角結膜炎										0.46	1.00	7.20	
基幹	細菌性髄膜炎										0.01		0.18	
	無菌性髄膜炎										0.04	0.25	0.39	
	マイコプラズマ肺炎			0.20					0.13	0.13	0.44	6.50	6.30	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.13	0.13	0.02	2.38	0.24	
	感染性胃腸炎			2.20				1.00	1.50	5.38	0.56	21.38	4.23	
計 (小児科定点当たり人数)		13.50	28.09	27.47	25.20	24.50	32.80	26.99				417.21		
前週 (小児科定点当たり人数)		20.00	53.75	39.48	45.73	32.25	50.90		43.22					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869